

平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	平和学習「この子たちの夏」自主上演事業	
事業主体 (連絡先)	喬木村 教育委員会 林浩樹	電話 0265-33-2001
事業区分	教育文化の振興	
事業タイプ	ソフト	
総事業費	349,650 円	(うち支援金: 300,000円)

事業内容

喬木村では、戦争のない平和な世界づくりを目指し、平成14年から「平和のつどい」を開催し平和学習に取り組んできました。
この学習活動を続ける母親グループが、原爆体験を基に作られた朗読劇「この子たちの夏」を自主上演しようと取り組み、村もこの取り組みを支援するため、元気づくり支援金事業に応募しました。



【母親グループによる反戦平和朗読劇自主上演】

自己評価(事業実施率) 【 A 】

事業効果

今年、第5回を迎えたたかぎ平和のつどいですが、世界に紛争地域が広がる中、参加者も徐々に増えてきました。今年、母親グループによる朗読劇の発表があるということで、昨年220名だった参加者が350人と大幅に増加することができました。また、大人ばかりでなく中学生にも出演を依頼したことから、家庭や地域に活動が広がりました。

【目標・ねらい】

- 平和学習への参加者拡大
- 活動を通して、平和学習の大切さを普及する
- 世界平和の実現

自己評価(事業実施率) 【 A 】

今後の取り組み

今回の朗読劇は、原爆被害の悲惨さを伝える中で、すべての戦争の愚かさを多くの村民に学習してもらうことができました。来年以降もこの平和学習を続ける中で、命の大切さを訴え続けていきたいと、参加した皆が思っています。学習活動の輪を、中学生や小学生に広げ、各家庭の中から平和を願う強い思いを伝えることができたらいいと考えています。